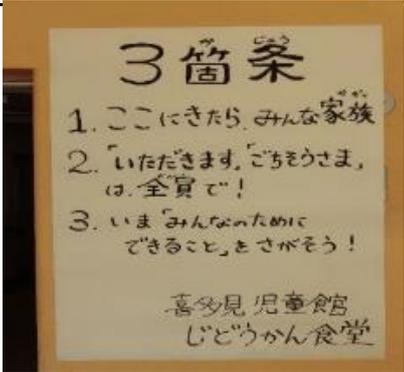


テーマ	子どもの居場所の提供
区市町村	世田谷区
児童館名	喜多見児童館
活動名	じどうかん食堂
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・地域を舞台にした多世代交流を大切に、顔が見える地域づくり、「地域の大家族」を目指す。 ・様々な理由で家庭での食事の提供が不十分な児童や、孤食など心が満たされていない児童を中心に、誰でも参加でき、共に食事が取れる場を地域の中に設け、児童の心身双方の健康育成を行う。 ・地域協力者と共に実施することで、協力者の発掘・育成を図り、地域のセーフティーネットを構築・強化する。
主な対象	地域の方だれでも
活動の経緯 実践内容	<p>〈活動の経緯〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・じどうかん食堂を実施するにあたり、地域に呼びかけ、平成28年5月12日に食堂キッチンチームを立ち上げた。元青少年委員、主任児童委員をはじめとした児童館サポーターの地域の方で構成し、さらに児童館来館児童の保護者らが加わり続けている状況である。 <p>〈実践内容〉</p> <p>「じどうかん食堂」は年間6回、2ヶ月に一回の不定期に実施しており、地域の方々（キッチンチーム）を中心に毎回のメニューを決定している。参加費は無料で、食材は参加者全員の1品持ち寄り、JA東京中央さんからの寄付、母体のキッチンチームの基金からまかなっている。参加者はガムテープ名札に自分の「あだ名」を貼り、参加中はみんなが上下の隔てなくその名前で呼び、交流を深める仕掛けをしている。</p> <p>またじどうかん食堂には「三箇条」があり、</p> <ul style="list-style-type: none"> 「1、ここに来たらみんな家族」 「2、いただきます・ごちそうさまは全員で」 「3、今みんなのためにできることをさがそう」を参加者の共通意識として掲げている。 <p>じどうかん食堂は毎回前半は「遊び」の時間を取っていて、参加者同士の交流を深める目的でレクリエーションを行っている。その後参加者で配膳を行い、みんなで楽しく食事をしている。</p> <p>令和元年度の「じどうかん食堂」の活動は以下の通り</p> <ul style="list-style-type: none"> ①第19回「ネバネバ丼と冷や汁」令和元年7月6日（土）16時～18時 参加：60名 ②第20回「ビーフンと中華スープ」令和元年8月1日（木）11時～13時 参加：34名 ③第21回「ぶた丼とむし野菜」令和元年9月28日（土）11時～13時 参加：30名 ④第22回「さつまいもごはんと豚汁」令和元年11月9日（土）16時～18時 参加：61名

<p>活動の経緯 実践内容</p>	<p>⑤第23回「きたみ風ちゃんちゃん焼き」令和2年1月10日（金） 16時～18時〈予定〉</p> <p>⑥第24回「おわカレーパーティー」〈予定〉日時未定</p> <p>毎回キッチンチームとして、地域の方を中心に調理を行っているが大人だけでなく中高生もお手伝いに入ったりとただの参加者ではなく食堂の「担い手」として中高生がじどうかん食堂に携わっている様子も見られる。</p> <p>なお、今年度は社会福祉協議会と連携し、喜多見2丁目団地の独居高齢者の方がプログラムの一環として、毎回5名程度じどうかん食堂に参加している。</p>
<p>効果や課題</p>	<p>参加した子ども達からは「初めて食べた料理だったけど、すごく美味しかった。」「大人数で食べるとうごく料理が美味しくなることがわかりました。」</p> <p>大人からは「普段は作らない料理だったけど、子ども達が美味しそうに食べていたので今度家でも作ってみようと思います。」「喋ったことなかった同年代の子どもをもつお母さんと情報交換することができました。」</p> <p>高齢者の方からも「普段接する機会のない小学生達とふれあって元気をもらいました。」「久しぶりにおかわりをしました。」などの声を頂いている。</p> <p>じどうかん食堂が持つ効果のひとつとして、小学生にとって中高生スタッフが食堂で活躍している姿は身近な良いローカルモデルになっている。「自分もあんな風になってみたい」という気持ちからじどうかん食堂の三箇条にもある「今みんなのためにできることをさがそう」のように自分の力でできることを探し、実行できる機会になっている。その実行したことを周囲の大人に褒められることで自己肯定感を育む循環を生み出している。</p> <p>また、高齢者の方が毎回今年度から参加してからは「4世代」交流が生まれており、核家族が多い現代に多世代の交流をすることができている子ども達はその中で褒められ、たしなめられ「縦のつながり」の中で「自分はひとりきりではない」という安心感を抱ける居場所になっている。</p> <p>そして、様々な参加者がじどうかん食堂を通じて、地域に愛着を持ち、じどうかん食堂が掲げている「地域大家族をめざそう」という目標のもと子どもをはじめとする参加者が児童館をプラットフォームに地域の中で「自分らしく」生きられる良い契機になっていると考える。</p> <p>今後はじどうかん食堂が長く継続できるようにキッチンチームの人材発掘・育成。また、目的にも挙げているが、様々な理由で孤食等の状況になっている家庭への支援としてじどうかん食堂を入りにし、支援を行っていく意思統一や情報ネットワークの構築をキッチンチームを始めとする運営の方で固めていくことが必要になってくる。</p>
<p>活動写真</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

児童館のプロフィール

児童館名	喜多見児童館
運営主体	公設公営
所在地・電話番号	世田谷区喜多見2-10-40 TEL 03-3417-9151
開館日・時間・休館日	開館日・時間 火曜日～日曜日（第2・4日曜日を除く）9：30～18：00 ※木曜日と金曜日は中高生タイムとして19：00まで開館 休館日 月曜日、第2・4日曜日 年末年始 こどもの日を除く祝日 尚祝日が月曜日にあたる場合は翌日も休館